

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 特別選考入学試験問題

〔小論文〕

【学校教育専攻】

解答上の注意

1. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
2. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
3. 問題用紙は「2枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2019年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考入学試験問題
〔小論文〕 【学校教育専攻】

特別選考

問題 以下の5題中、1課題を選び、論述しなさい。

*論述に当たっては、選択した問題の番号と問題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 「社会に開かれた教育課程」について、あなた自身の考えを論述しなさい。
- (2) 学校教員のワークライフバランスと教育研修機会について論述しなさい。
- (3) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を視野に入れて国内外の観光客に対応するボランティア活動を担う人材の養成が求められる。これについて社会教育としてどのような取り組みが考えられるのかを論述しなさい。
- (4) インクルーシブ教育の定義を述べ、あなたが所属する地域における現状を述べた上で、今後インクルーシブ教育を実現するためにどのようなシステムを構築する必要があるか、ハード面、ソフト面に分けて述べなさい。
- (5) 学習意欲が乏しい児童生徒たちに対して、「主体的・対話的で深い学び」となるような学習活動を展開したいと考えたとき、教師としてどのような対応が期待されるか、所属する学校現場の具体例を示して、論述しなさい。